

## 聖マリア病院を過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリア病院では、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。

研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会、研究倫理審査委員会にて承認されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、研究について詳細にお知りになりたい場合や診療情報等を研究目的に利用してほしくない場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。なお、解析用のデータが確定（データ固定）している場合は、研究データから情報を削除できませんので、ご了承ください。

① 研究課題名	本邦における気胸治療の実態調査：多施設共同後方視的研究		
② 実施予定期間	承認後 ～ 2022年12月31日		
③ 対象患者	2019年4月1日から2020年3月31日までに当院にて自然気胸と診断され入院加療された患者さん		
④ 対象期間	2019年4月1日 ～ 2020年3月31日		
⑤ 研究機関の名称	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院		
⑥ 対象診療科	呼吸器外科		
⑦ 研究責任者	氏名	大淵 俊朗	所属 呼吸器外科
⑧ 使用する資料等	診療情報より下記事項を調査します。 入院日、発症様式（初発/再発）、種類（原発性/続発性）、続発性の場合は基礎疾患、入院時HOT導入の有無、肺以外の基礎疾患の有無、肺以外の基礎疾患の内容、ステロイド投与の有無、患側（左/右/両側）、年齢、性別、Performance Status、Body Mass Index (BMI: 身長、体重から計算)、喫煙歴、入院時CRP 値 (g/dl)、入院時Alb 値 (mg/dl)、気胸の程度、胸腔造影の有無、胸腔ドレナージ施行の有無、癒着療法の有無、癒着療法の薬剤、経気道処置の有無、手術の有無、手術アプローチ（開胸/胸腔鏡）、ICU 管理の有無、入院期間、退院時転帰		
⑨ 研究の概要	呼吸器領域において、原発性自然気胸、続発性自然気胸は遭遇する頻度が多い疾患です。各々の病態に応じた適切な治療ガイドラインを作成するために、気胸治療の実態について調査を行います。		
⑩ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑪ 結果の公表	学会や論文等で発表いたします		
⑫ 個人情報の保護	個人情報を守るために責任者を設定します。研究する際、個人の特定につながる情報は、当院で特有の番号に置き換えて（このことを「匿名化」と言います）管理します。学会等で発表する場合も、個人を特定できる情報は使用しません。		
⑬ 知的財産権	日本気胸・嚢胞性肺疾患学会および聖マリア病院に属します		
⑭ 研究の資金源	なし		

⑮ 利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません。	
⑯ データの2次利用	本研究で得られたデータ等の2次利用により新たな研究を行う場合は、改めて研究計画書を作成し、再度研究倫理審査委員会の審査を受けます。	
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	聖マリア病院 呼吸器外科 大淵俊朗	
	電話	0942-35-3322 (代表)